

FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB
藤枝南ロータリークラブ会報

例 会 : 毎週金曜日 小杉苑
 藤枝市青木2-35-30 TEL : 054-641-3321
 事務局 : 藤枝市青木1-11-10 TEL : 054-647-2300
 FAX : 054-647-2040
 E-mail : club1991@fujieda-rotary.org

会長:山田 寿久 副会長:江崎 直利 幹事:渡邊 博文 副幹事:桑原 茂

第1212回 トソグ...それこそロータリー...みかんの花咲く丘 トソグリーダー...杉山 茂範君



**ROTARY
SERVING
HUMANITY**

2016-2017年度 R1テーマ
人類に奉仕するロータリー

■ **副会長報告**

江崎 直利君

もう30年以上も前の話ですが学校を卒業し、修業期間を終え家業の書店業務に入った時、よく売れた最初の地元の本が、先日お亡くなりになった佐野さんのお父様の著書だったことがわかり驚きました。確か黄色い表紙に劇画調の絵だったと記憶しています。葬儀の時瀬戸川っ子と青空先生という書名を目にして、思いがけず当時の事がよみがえりました。今年7月からの例会では、それぞれの会員の忘れられない思い出を語っていただくのもいいのではないかと思います

■ **理事会報告**

渡邊 博文君

- ・2・3月のプログラムについて、承認されました。
- ・中間決算について、確認と承認されました。
- ・日本ロータリー100周年運営協力金について、200円×会員数で承認されました。

■ **出席報告**

小池 吉久君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
36/47 76.59%	43/46 89.36%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 飯田君 ○川口君 ○桑原君 ○鈴木照君
 ○富澤静君 ○中村君 ○望月君 ○山田君
 植田君 鈴木寿君 渡辺哲君

(2)メイクアップ者

- 富澤 静雄君(焼津) 山田 寿久君(焼津)
 飯田 敏之君(焼津) 望月 誠君(焼津)

■ **ビジター**

松田 隆夫君(藤枝)

■ **スマイルBOX**

藪崎 茂君

- ・父 藤雄の葬儀に際し、お忙しいところ、ご会葬頂きありがとうございます。また、受付のお手伝いをして頂き、大変たすかりました。御礼を申し上げます。 佐野 芳正君
- ・来週の例会にて2/11~2/12開催予定の全国知的障がい特別支援学校選手権サッカー大会開催の関係者の外部卓話の機会をいただきありがとうございます。外部卓話では東京と静岡の連盟関係者がまいます。よろしくお願ひします。 藪崎 茂君
- ・プレゼントありがとうございます。46歳になりました。これまで5年間、最年少会員の座を守ってまいりましたが、本日から加藤智之君になります。 中山 恵喜君
- ・年末の28日に2人目の孫が生まれました。 稲葉 俊英君
- ・昨年の最終夜間例会にてじゃんけん大会で昼食券をいただきました。まだ行ってません。ありがとうございます。 竹田 敏和君
- ・本日、13日で満65才をむかえました。同期が仕事を卒業している方が多く、人生の節目に来たと実感しております。 村松 章隆君
- ・妻の誕生日プレゼントありがとうございます。これからは3か月だけ1歳違いです。 漆畑 雄一郎君

スマイル累計額 317,000円

内山 淑夫君



<今気になっていること>

実は何にも気になっていることがなくて、毎日犬や猫のように生きていて、どうしようかと思っていたのですが、よくよく考えてみると2つの夢がありました。この話をしたいと思います。他人の夢なんて聞いたってという方もおられることでしょうか、睡眠導入剤にでもしていただければ本望です。

1つは小笠原諸島にヨットで航海することです。私は学生時代はディンギーといって蓮華寺のボートみたいな大きさのヨットに乗っていました。大学のヨット部という超封建的な組織の中で六年間を過ごしてきました。そうです、六年間です。

1年を二回、二年を二回過ごしてすでに2年生にもかかわらず4年を満了し、この計算では8年かかるかと思われたのですが、そこは東海1中入試は学年トップだった天才小学生の私。難なく3年、4年を各1年でやり過ぎしみごとに6年で卒業しました。ともかく、ディンギーというレース艇に乗っていました。

ヨット乗りの世界では優秀なディンギー乗りは優秀なクルーザー乗りになれるが、逆は成り立たないと言われていています。ディンギーは常に船のバランスを取りながらセールと舵を操ります。操作を誤ればひっくり返ります。真裏になるのを完沈、真横になるのを半沈といいます。半沈の状態でセンターボードに乗っかり船を興そうとしているときに横波をくらい完沈になるところもう大変なことです。興して再帆走するまでに5分や10分はかかってしまいます。この時点でレースで上位に食い込むことは厳しくなります。これにくらべてクルーザーは自らの体重移動で船を水平に保つなんてことはあまり気にしません。キールと言う起き上がりこぼしのようなものが水面下についているからです。それでも強風でひっくり返ることもあります。まれなことですが、神経をすり減らすようなことはあまりありません。乗船している時間が長いからディンギーの様な操船をしていたら身が持たないのです。

学生時代のディンギーが忘れられず社会人になってからは清水港の外洋帆走クラブに所属しているダンデライオンという33フィートのレース艇のクルーとなりました。6名程度で動かす船ですからクルーには持ち場があります。私はバウマンといってバウは船首ですから危険に作業をするポジションでした。バウにすっ飛んでいきセールを下ろしたり上げたり、スピンプールをセットしたり、荒れた海の中ではまさに命がけの作業です。



毎週金曜日の夜に会社帰りに清水港に行ってテンダーという手こぎボートで船に乗り込み、舳を解いてエンジンをかけて接岸させます。よくひとりでやれたなと思います。そうして金曜の夜は船の中で宴会をして土日は練習やポイントレースに出て、月曜日の朝船から会社に出勤するというスタイルを数年間続けていました。やがて結婚もして子供が出来ましたので30代半ばでリベッチオという27フィートの船を購入しゆったりのんびりクルージング派に転向し西伊豆や南伊豆をフィールドとしていました。50代半ばでヤマハの30フィートに乗り換え、ホームポートも折戸の富士山羽衣マリーナに移し、相変わらず走る居酒屋と言われております。



クルーザーという大変高価なモノという誤解がありますが、池勇さんのラジコンやカルロスの単車道楽からみたらつつましいものです。例えば私の船は300万円、年間係留費は50万円、保険が5万円、燃料は1シーズンに1回入れれば十分、何しろ風で走るのですから。あとは何にもかかりません。係留費は3人で負担していますから推して知るべし、です。

話が逸れすぎました。何故小笠原かといいますとよくわからないのです。人生の終盤を迎えて何だか焦燥感にとりつかれている様な気もしています。とりあえず行くだけ行ってそこに長居をするのかどうかは別として、早く出港したいという気分です。すでにクルーのふたりもあと3年後を目指して早期退職するという意気込みを表明しています。何やら生活の閉塞感から逃れたくて常夏の青い

空と海にスタコラ逃げちゃえという気分です。私ら3人共に子供も成人し特別な趣味もなく妻にも見捨てられ、ただただ昼間から酒瓶を握りしめるような自堕落な生活を変えたいということです。夢をリアライズする三年間となりそうです。

今一つの夢は語学留学です。できれば1ヶ月くらいはいきたいと思います。最近は様々な国や町が語学留学の受け入れ校を増やしており、マレーシアやフィリピン、フィジーなどが有名です。このアジアの国はアメリカやヨーロッパと違って滞在費や授業料が安いのが魅力です。例えばセブの英語学校の場合は1週間で宿泊や授業全て込みで8万円程度です。1日8時間の授業でマンツーマンが6時間あります。まさに英語漬けの毎日というわけです。もう一度学生に戻ってやり直したい、今までのしがらみはご破算でこれから真っ白いノートに絵を描きたい、現実から逃避したい。ここまで書いてよくよく考えてみれば、こちらも小笠原同様、単なる変身願望と気づき愕然としております。



早川 清人君

私の日々の仕事（活動）の一端を紹介します。当然ながら司法書士ですので、不動産や会社の登記業務をメインとしています。それ以外に.....

まず、一番時間を費やしているのが、成年後見業務であろうと思います。意思能力を喪失された高齢者や障害者の方の財産管理を主に業務を遂行しています。

その他、民事事件としては、駐車場での事故や自転車事故などの物損事件、売掛金の回収事件などを扱っています。

また、家事調停事件では、離婚や相続に関する裁判所提出書類の作成をしています。

尚、業務ではありませんが、日本司法支援センター（法テラス）と云う独立行政法人があり、民事法律扶助業務、情報提供業務、国選弁護関連業務などを行っているのですが、その審査委員会委員として日本司法書士会連合会から月1回出向しています。

本日は時間がありませんので、以上の詳細は、また後日に報告させていただきます。

■ 入会式

本日、加藤君が入会されました。



氏名 かとう ともゆき 加藤 智之

勤務先 (株)カトウ製茶

役職 専務取締役

勤務先住所 島田市坂本 1435-4

■ 今週の一言

朝比奈 潔君

現在特にはまっているものは有りませんが、昨年からですフルーツのドレッシング作りをやっています。秋にいちじく、柿、そして12月にはみかん、柚子味噌ドレッシング、今年に入って金柑ととても美味しく出来ました。基本的には油2、酢1の割合で合わせ、塩、コショウ、砂糖で好みの味に整えます。果物によって糖度が違いますので、調整しながら作ります。これからは苺のドレッシングになります。色がきれいで、フルーティな香りも楽しめます。これからも色々なフルーツに挑戦しようと思っています。

1月のお祝い
おめでとうございます！



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
1/20(金) 第 1213 回	外部卓話	
1/27(金) 第 1214 回	会員卓話	
2/3(金) 第 1215 回	会員卓話	理事会
2/10(金) 第 1216 回	国際奉仕委員会 担当	

(担当／藪崎茂君)